

天神川流域だより

第 26 号

2013年11月

編集・発行：天神川流域会議事務局 〒682-0018 倉吉市福庭町1-18 国土交通省倉吉河川国道事務所調査設計第一課内
Tel 0858-26-6248 Fax 0858-26-8200 HP <http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/tenjin/> Email kurayosi@cgr.mlit.go.jp
ホームページは、ポータルサイトで「天神川流域会議」と検索すれば簡単にアクセスできます。

11月24日（日）「第6回天神川流域観察会」の参加者を募集！

【開催日時】平成25年11月24日（日） 9:00～14:35

【申込締切】平成25年11月18日（月）

※受付は先着順とし、定員に達し次第終了します。

【内容】天神川観察会

流域観察会は、上流の自然とのふれあいを通じて川に親しみを持っていただき、「ふるさとの川」を軸に上中下流の交流を深めるとともに、河川・砂防事業の必要性を一般の方に認識していただくことを目的としています。天候等により、中止する場合は前日午前10時頃に電話でご連絡します。

【定員】25名（応募者多数の場合には先着順）

※参加の可否の連絡は参加証の郵送をもって替えさせていただきます。

【主な行程】

倉吉河川国道事務所集合・発 9:00
倉吉市役所発 9:30
天神川河川防災ステーション見学 9:45～10:45
小鹿溪谷・中津ダム見学（昼食） 11:45～13:45
倉吉市役所着 14:20
倉吉河川国道事務所着・解散 14:35

（天候等の事情により、行程の変更や時間が前後する場合があります。なお、移動は2台のマイクロバスで行います）

【参加費】無料《但し、昼食料金は含んでいません。》

（昼食は600円でJA三朝の幕の内弁当をご用意できます。ただし、事前注文のためご希望の方は下記の申し込み用紙に記載してください。）

【服装】歩きやすい服装及び靴、防寒対策

【携帯品】水筒、雨具、軍手、帽子、タオルなど

【申込方法】下記参照



天神川の花
タニウツギ



天ちゃん



神ちゃん

「第6回天神川流域観察会」参加申し込み用紙（FAX番号：0858-26-8200）

フリガナ 氏名	年齢	郵便番号	住所 参加証を送付します	電話番号	集合場所 ご希望の場所にチェック	昼食の手配
					<input type="checkbox"/> 国交省倉吉 <input type="checkbox"/> 倉吉市役所	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
					<input type="checkbox"/> 国交省倉吉 <input type="checkbox"/> 倉吉市役所	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
					<input type="checkbox"/> 国交省倉吉 <input type="checkbox"/> 倉吉市役所	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
					<input type="checkbox"/> 国交省倉吉 <input type="checkbox"/> 倉吉市役所	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要

① 参加申し込み用紙を記入のうえ、郵送かF a x、電子メールでお申し込み下さい。（電話での申し込みはご遠慮下さい）

※申し込み用紙の記載事項は、参加証の送付や傷害保険加入の為に必要な情報ですので省略しないで下さい。

※電子メールでお申し込みは、題名を「流域観察会申し込み」とし、参加者の氏名、年齢、電話番号、郵便番号、住所、集合場所を記入の上、下記アドレス宛にお送り下さい。

※応募者の個人情報、当観察会の運営のみに使用します。

② 小学生以下の参加については、保護者同伴をお願いします。

③ 応募者多数の場合は先着順とします。（参加の可否は参加証の郵送をもって替えさせていただきます）

④ 事務局で手配する昼食を希望される方は、「昼食の手配」欄の要にチェック印を入れてください

⑤ ご記入いただいた個人情報は、傷害保険の加入が目的であり、その目的以外の用途には利用しません

申し込み・問合せ先／〒682-0018 倉吉市福庭町1-18 倉吉河川国道事務所内 天神川流域会議事務局「天神川流域観察会」係
はら まつお

担当：原・松尾 Tel：0858-26-6248 Fax：0858-26-8200 E-Mail：kurayosi@cgr.mlit.go.jp

河川防災ステーションの災害対策車両庫 完成！！

倉吉市秋喜地区（福守町地先）に平成22年度から着手していた天神川河川防災ステーションの災害対策車両庫が平成25年3月に完成しました！！

天神川河川防災ステーションが計画されたのは、天神川の氾濫で県・市・町の行政庁舎等水防拠点が浸水する恐れがあり、水防資材も各地に点在するなど、洪水時に迅速な対応が困難な状況だったことや倉吉市では自主防災組織を強化しているものの、近年の異常気象による想定を超える豪雨対応には、水防活動の拠点が必要となったためです。このため、倉吉市秋喜地区（福守町地先）に河川防災ステーションとして災害対策車両庫や水防センター等を整備することになり、先駆けて今年の3月に災害対策車両庫が完成し、現在多くの災害対策車両が入っています。今年度末（3月末）には、ステーション内に水防センター（倉吉市）、が完成予定です！



小中高学生による「新しい水質指標」調査実施！

近年の下水道整備等により河川の水質が改善され、河川の関心が高まり多様な視点で見られるようになってきました。そこで、河川を環境基準だけでなく多様な視点で評価するための指標「新しい水質指標」の調査を実施しています。

新しい水質指標調査では地元の小中高学生にご協力いただきました。まず、豊かな生態系の確保の調査として、きれいな川に生息する水生生物、ややきれいな川に生息する水生生物、汚い川に生息する水生生物の生息数を調べ、生息の割合によって河川の水のきれいさを判定しました。川に入って、慣れない水生生物の採取に最初は少し戸惑っていましたが、だんだん夢中になり、楽しそうに調査をしていました。

こんな水生生物がいたよ！！



次に、調査した川で泳いでもいいのか・ゴミの量やにおい等、感じた事を下の表に項目づいて発表していただきました。

天神川・小鴨川では、ゴミもない嫌なにおいもない、泳いでもいい！！という意見が多数ありました！！

表-4 ①人と河川の豊かなふれあいの確保（赤枠内は住民と協働調査）

ランク	説明	ランクのイメージ	評価項目と評価レベル			地域特性項目 当該河川・地点の特性や地域住民のニーズに応じて独自に設定	
			ゴミの量	透明度 (cm)	川底の感触		
A	顔を川の水につけやすい(泳ぎたいと思えるきれいな川)		川の中や水際にゴミは見えないまたは、ゴミはあるが全く臭にならない	100以上	快速である	不快でない	1000以下
B	川の中に入って遊びやすい		川の中や水際にゴミが目につくが、我慢できる	70以上	不快感がない		1000以下
C	川の中には入れないが、川に近づけることができる		川の中や水際にゴミがあっても不快でない	30以上	不快である	水に鼻を近づけると不快な臭いを感じる	1000を超えるもの
D	川の水に魅力がなく、川に近づけない		川の中や水際にゴミが目につくとも不快である	30未満		水に鼻を近づけると不快な臭いを感じる	

平成24年度全国水質調査で、良好な水質地点として、天神川の今泉がBEST17に入りました！！



平成24年度の天神川・小鴨川は「きれいな川」として、調査結果が出ました。たくさんのご参加ありがとうございました。

今年度の調査は終了しましたが、来年も調査を実施する予定ですので、ご参加お待ちしております。